



卒業式

2月28日(水)第73回卒業証書授与式を執り行いました。保護者や来賓の皆様、在校生や教職員と多くの人に見守られ、卒業生55名が本校を巣立っていきました。



答辞

厳しい冬の寒さも和らぎ、木々の蕾も膨らみ始める季節となりました。通い慣れた通学路も、すっかり体に馴染んだ制服も、今日で最後になります。本日は、このように厳粛で盛大な卒業式を挙げていただき、誠にありがとうございます。

三年前、私たちは期待と不安とともに浜坂高校の門をくぐりました。中学生生活はコロナによって制限され、様々な学校行事が中止となる悔しいものでした。「高校では友達とたくさん笑いあえる学校生活にしよう!」と意気込みましたが、入学してからもコロナウィルスは収まることもなく、マスクは義務化。自己紹介をし、お互いの名前は知っていても顔はわからない。教室の空気も重く、中学校別にグループができており、そこには見えない壁が存在していました。～中略～

見返せばアルバムは、マスク顔の写真ばかり。マスク一枚の隔たりを、少し悲しく思ったこともありましたが、高校生活最後の三年生では、マスクは取れ、教室を笑顔で満たした毎日は忘れられません。そして、すべての行事の頭に「最後」が付き、悲しい気持ちもありましたが、悔いが残らないよう思いきり楽しみました。～中略～

一年生の時から続いた日誌の絵しりとり、昼休みにストーブの周りに集まったこと、後ろの黒板に書いた変な落書き、他愛もない会話で、声が出ないほど笑ったこと、そんな何気ない日常が私にとって楽しくて仕方ありませんでした。まだまだ、みんなと笑いあっていたいというのが正直な気持ちですが、私たちは前に進まなくてはなりません。この浜坂高校で学んだ、挑戦する気持ちや、仲間と支え合う中で育んだ力を糧に新しい一歩を踏み出しましょう。

みんなに出会い、共に過ごした三年間は一生の宝物です。本当にありがとうございました。

最後になりましたが、これからの浜坂高校の更なる飛躍とご活躍を祈念し、答辞とさせていただきます。

令和六年二月二十八日 卒業生代表 中家 光優



探究活動の成果

2月初め、1年生、2年生の総合的な探究の時間の発表会を実施しました。1年生は個人でテーマを決め探究活動を行い、クラス発表を経て学年代表を選出しました。2年生はグループで“地域”に関わる様々な分野をテーマに探究活動を行い、学年発表会で代表を選出しました。1年生は個人でテーマ設定を行うため、多様なジャンルの探究がなされ、どれも興味深いものばかりでした。2年生は探究が深まっていくにつれ、新温泉町への課題意識が強まり、そこから地域活性のために自分たちができることを考えていました。各学年の代表者やグローバルキャリア類型生徒の探究発表と、今年度は台湾姉妹校での研修報告を、3月6日(水)に実施する「浜高ラボ」で行います。



1年生の発表の様子

2年生の発表の様子



中高交流会

2月5日(月)午後、浜坂中学校、夢が丘中学校へ本校生徒が訪問し、中学2年生の皆さんとの交流会を実施しました。アイスブレイクで緊張をほぐし、グループごとに中学生からの質問に高校生が答えていきました。両中学校からは、高校生が優しく質問に答えてくれ高校生活のイメージを持てたなど、嬉しい感想をたくさんいただきました。本校生徒にとって自分の通う学校の魅力を中学生に直接伝える良い機会になりました。



その他の記事や行事予定の詳細等は、浜坂高校ホームページをご覧ください。